

公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

11/2012
(通算630号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX.075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
HP アドレス <http://www.kyohogi.jp/>

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込 郵便口座 01070-3-11019 ゆうちょ銀行 店名 一〇九 店番 109 当座 口座番号 0011019
店名 四四八 店番 448 普通 口座番号 3438322

第 546 回 (学術・管理士・学遊会合同) 研修会のお知らせ

学術委員会 原口 隆志
管理士委員会 山根 稔教

日時：平成 24 年 11 月 17 日(土) 13:30 ~ 17:00

会場：第一三共京都営業所

京都市中京区烏丸通押小路上ル秋野町 535 日土地京都ビル 6 階

第一部

座長 宇治武田病院 原口 隆志

「造影剤の最新の話題」…………… 第一三共(株)

「京都府内の医療施設におけるサーベイメータの保有、管理等の実態調査」

済生会京都府病院 大澤 啓次

「京都府地域における医療施設の放射線管理状況」…………… 公立南丹病院 山根 稔教

第二部

座長 京都府放射線技師会副会長 北村 真

教育講演

「放射線被ばく個別相談事業を経験して」

社会医療法人生長会ベルランド総合病院 鈴木 賢昭

第三部

座長 関西医科大学枚方附属病院 久保田 裕一

「南丹市原子力防災訓練に参加して」…………… 公立南丹病院 山根 稔教

「肝区域を学ぶ」…………… 関西医科大学枚方附属病院 山本 紗知子

「区域気管支(気管支体操含む)～フレッシュャーズセミナー short version～」

大阪医科大学附属病院 森永 泉美

地図など詳しくは、京放技ホームページをご覧ください

静脈抜針講習会の京都開催の追加募集について

京都府放射線技師会会長 轟 英彦

静脈抜針講習会京都会場(京都第二赤十字病院)は募集が開始された直後に定員オーバーにて終了しました。

そこで追加の募集をする予定です。

日本診療放射線技師会のホームページからの申し込み限定になりますが、準備が整い次第(おそらく12月号ニュースにて)追加募集日程のお知らせを掲載いたします。

また、兵庫県会場(兵庫医科大学)は11月4日午前0時より日本診療放射線技師会ホームページにて再募集が行われます。

第 2 回学遊会のお知らせ

組織調査委員会 久保田 裕一
厚生委員会 中川 稔章

昨年に引き続き京都府放射線技師会は学遊会を実施します。今年度は学遊会の名前の通り「学び」「遊び」を企画しました。

「学び」は第 546 回研修会に学遊会からも参加させていただきます。

「遊び」は会員間の親睦を深めることを目的に懇親会を開催します。ぜひ多くの会員の参加をお願いします。申し込みは事務所（075-802-0082）または、地区理事まで連絡してください。尚、勝手ながら予約の都合上 11 月 9 日を申し込み締め切りとさせていただきます。

※『京放技学遊会』とは、技師会を通じて色々な事を学び、共に遊ぶ会となることを願って作った造語です。

日 時 平成 24 年 11 月 17 日（土）18：30～20：30
場 所 輪音 075-741-8846（京都府京都市中京区車屋町通二条上ル真如堂町 323-4）
会 費 一般会員 4,000 円
平成 24 年度新入会会員 3,000 円

第 59 回近畿地域放射線技師会野球大会のお知らせ

厚生委員会 中川 稔章

平成 24 年 11 月 25 日（日）に第 59 回近畿地域放射線技師会野球大会が開催されます。

今年の開催担当県は大阪府です。優勝を目指して頑張りますので、応援をよろしくお願いします。

また、選手の募集をしていますので、軟式野球ができる方、ご遠慮なく連絡、または紹介してください。

開催日 平成 24 年 11 月 25 日（日）
時 間 開会式 9：00～
第 1 回戦 9：30～
場 所 葉業鳴尾浜スポーツセンター（兵庫県西宮市鳴尾浜 1 丁目 20 番地）
連絡先 京都府放射線技師会事務所、または、担当地区理事まで

第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会京都府予選会のお知らせ

厚生委員会 中川 稔章

標記の通り、第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会京都府予選会開催します。

ふるってご参加ください。

開催日時 平成 24 年 12 月 16 日（日）8：30～
場 所 京都府放射線技師会会議室 2 階 204 号室

地図など詳しくは、京放技ホームページをご覧ください

永年勤続表彰授与式に出席して

勤続 50 年表彰者 北村 恵一

紅葉の季節となりました。皆様にはお変わりもなくお過ごしのことと拝察いたします。

さて、今回第 28 回日本診療放射線学術大会で勤続 50 年の表彰を戴きました。ここに、轟会長・河本受賞者選考委員長（副会長）、関係各位の皆様に心より厚くお礼申し上げます。

思い起こすと、昭和 35 年レントゲン技術専修学校を卒業し以来、今日まで診療放射線技師として国民保健の向上に従事してまいりました。

今回の学術大会に出席し思い感じた事は、昭和 23 年に本会が設立されてから 65 年の長い歴史の中で、昭和 26 年に診療エックス線技師法が公布され、昭和 43 年に資格の 2 分化があり、昭和 58 年に職種の本一化が実現し、その後、現在の診療放射線技師法が誕生した。

しかし、今日の激動する情報化社会と高度な技術革新のなかで、医療自体も制度を含めて変化が求められているなかで、今後、私達診療放射線技師は真のチーム医療として質の高い医療技術を国民に提供できる様に努力していかねばなりません。

最後になりましたが公益社団法人京都府放射線技師会の益々の発展と、会員皆様のご協力とご指導をよろしく願いたします。

勤続 30 年表彰者 安藤 博敏

このたび日本診療放射線技師会から、第 28 回日本診療放射線学術大会・永年勤続表彰式において、30 年表彰を授与していただきました。

まず、表彰伝達式において 50 年表彰者 10 名、30 年表彰者 88 名に日本診療放射線技師会の中澤会長から、一人一人に表彰状を読み上げて伝達されました。その後全員で記念撮影を行い、開会式の会場では一人一人名前を読み上げてもらい、愛知県知事をはじめ来賓された皆様や開会式に出席された多くの人達から祝福していただき、身に余る光栄に存じます。表彰授与式に出席するなんて気恥ずかしい思いでしたが、たくさんの方から祝福していただき本当に出席して良かったと思いました。

思い起こせば、30 年以上診療放射線技師として仕事をしてきて、この間幾度と苦しく大変な時期もありましたが、今まで技師を続けて来られた事に喜びを感じます。これからも診療放射線技師として、1 年でも長く携わって行ければと思います。できれば、20 年後の 50 年表彰も授与してもらえるように、健康に気を付けて頑張っていきたいと思います。

最後に 30 年表彰を推薦して下さった公益社団法人京都府放射線技師会様、又、授与して下さった公益社団法人日本診療放射線技師会様に心よりお礼を申し上げますとともに、各技師会の益々の発展をお祈り申し上げます。

平成 24 年度管理士研修会の報告

管理士会 山根 稔教

平成 24 年度管理士会主催研修会として線量計校正実習の研修会を開催しました。会場は京都医療科学大学をお借りし、講師を西谷源展教授にお願いしての開催でした。参加者は 15 名で 11 台の線量計が集まりました。

研修会は、最初の講習は線量計の校正法についてのお話でした。線量計の校正と意義として、各々の線量計の測定値にはばらつきがあり、その線量計の示す値が真の値とどれくらい違いがあるかを知り、校正を行って初めて真の値が判明するということです。また、トレーサビリティの話では、産業技術研究所が特定標準器を持ち、ここで校正された測定器を特定二次標準器とし、校正業者が保有している。一般のユーザーの測定器はこの特定二次標準器によって校正が行われています。

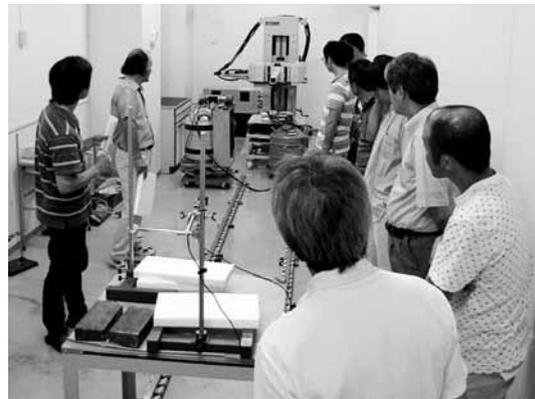
今回の測定実験では診断領域の線量計及び電離箱式サーベイメータは日本品質保証機構で特定二次標準器と比較校正された基準測定器を使用、乳房撮影領域の線量計は産業技術研究所の特定標準器と比較された特定二次標準器を使用するためトレーサビリティは確立されているとのことでした。校正係数については、各々の測定器の校正係数を算出するのに $mGy(正) / mGy(表示値) = K$ なら算出しやすいが、装置によっては $(C / kg) / C$ 、 $(C / kg) / R$ などで入力する種類があるため、単位を合わせて算出しなければなりません。補正計数は、通気性の電離箱型では校正時に室内の気圧、気温と同じであるが、サーベイメータ等は密閉型であるので測定時の気圧、気温を考慮した大気補正を行わなければいけません。乳房撮影領域の線量計の校正には、ヒール効果が影響し計測位置による誤差が大きくなるため計測位置の再現性を高めておくことが重要であります。

線量計校正には、放射性同位元素を用いた方法もあるが、自由にエネルギーを選択できないという欠点があるため、診断領域の X 線には対応できていない。従って今回の実習では、診断領域のエネルギーでの校正を行うために、国家標準と同じく高精度の線量計校正用 X 線装置である TAITAN225S の装置を使用して行われました。この装置は最近、導入されたもので、大変精度の良い装置だそうです。

実習の校正場は、99.99%の Al フィルタを使用して 70kV 30mA $3.0 \pm 0.1mmAl$ の条件に設定して行われました。実習では、各々が持ち込んだ線量計を 1 台ずつセットし各担当者が照射された線量を読み取り記録。これを 3 回繰り返し得られたデータから校正計数を算出します。皆さん熱心に取り組んでおられました。私自身は、めったに見ない乳房撮影用の線量計の校正ということで大変興味深かったです。

今回、持ち込んでもらった線量計の台数が多く、予定時間よりも長くなってしまいましたが、大変有意義な時間が過ごせたと思います。

なお、校正した線量計については、西谷教授から公益社団法人 日本放射線技術学会 診断領域線量標準センターの証明書が発行されます。参加された皆様お疲れ様でした。



両丹地区秋季研修会のお知らせ

恒例の両丹地区秋季研修会を、綾部市立病院研修室にて開催いたします。
行事の多い秋季ですが、皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日 時 平成 24 年 11 月 17 日 (土) 14:00 ~ 16:00

場 所 綾部市立病院 研修室 (京都府綾部市青野町大野 20-1)

内 容 1、「緊急被ばく医療セミナーの概要」

– 放医研でのセミナー受講 伝達講習会 – 福知山市民病院 糸井 良仁氏

2、「身近な環境被ばくについて」

「福島県原発事故のその後」

株式会社千代田テクノ

会費納入のお願い

財務委員会 武部 義行

昨年度・今年度の会費納入がまだの方は、納入をお願いします。

特に、昨年度会費が未納入の方は、仮除籍対象となりますので、早急に納入をお願いします。

▶ 12 月号予告

南丹市原子力災害訓練参加報告
その他

会員異動

▶ 11 月以降の京放技活動予定

11 月 17 日 (土) 第 546 回 (学術・管理士合同) 研修会 (第一三共研修センター)

11 月 17 日 (土) 両丹地区秋季研修会 (綾部市立病院研修室)

11 月 25 日 (日) 近畿野球大会 (西宮鳴尾浜葉業グラウンド・兵庫県)

12 月 16 日 (日) 近畿囲碁大会京都府予選 (京放技会議室)

会 員 異 動**【転入】**

福田 一生 陸上自衛隊関西補給処衛生部 (南 4)

【転出】

宇野 隆 浜田病院 (北 1) ⇒ 滋賀県放射線技師会へ

【勤務先変更】

伊藤 仁 大隈病院 (西南部 5) ⇒ おおくまセントラル病院 (西南部 5)